

(キトリ)

保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービスセンターにご依頼ください。

※この保証書は販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書がなければ無効となります。

製品コード	KACSB-010	製品名	3WAY ライティング サウンドバー
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：半年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号		
※販売店	住所・店名		
	電話番号		

店舗印

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入(もしくは押印)してください。

保証規定

- 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料保証いたします。弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参・ご提示の上、弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外となります。
 - 弊社「お客様サービスセンター」以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
 - お客様の過失・不注意（使用上の誤り、製品をぶつけたり落下等による強い衝撃を与えるなど）による故障及び損傷
 - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることにより起因して故障が発生した場合
 - 火災・地震・その他の天災事象による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 他人へ譲渡した場合
 - 正規販売ルート以外で購入した場合
- レンタルなどによる貸出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

発売元 **ライソン株式会社**
〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

WEBからの修理・交換の
お問い合わせはこちら



お客様サービスセンター TEL **06-6789-1199**
〔月～金（祝日除く）10時～16時〕

(キトリ)

LITHON

3WAY

ライティング サウンドバー

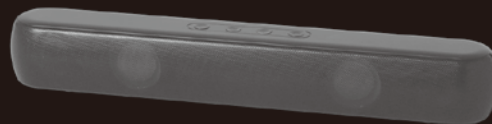
日本国内専用

電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

取扱説明書

もくじ

- 安全にお使いいただくために …… P.2
- セット内容・各部名称 …… P.3
- セット内容・各部名称② …… P.4
- 充電方法 …… P.4
- 使用方法①
テレビの音声を聴く方法 ～ワイヤレス接続～ …… P.5
- 使用方法②
テレビの音声を聴く方法 ～オーディオケーブル接続～ …… P.6
- 使用方法③
テレビの音声を聴く方法 ～その他～ …… P.6
- 使用方法④
音楽プレーヤーの曲などを聴く方法 …… P.7～P.8
- 使用方法⑤ 音量・通話について …… P.9
- 使用方法⑥ ライトモードについて …… P.9
- 故障かな？と思ったら …… P.10
- テクニカルデータ …… P.11
- 保証書 …… P.12



Bluetooth®

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, INC.が所有する登録商標であり、ライソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

検索デバイス名 **LITHON SB-010**

※本機はBluetooth®対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。機器によっては使用できない場合もございます。ご了承ください。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用前に必ずお読みください。

- 本製品は電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。
- この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

警告

下記事項を守らなかった場合、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

- 煙が出たり、異臭、異音が出たら、すぐに使用を中止し、電源を切ってください。
- 分解や改造をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 水のかかる場所や、ぬれた手でUSB電源プラグを差し込まないでください。感電や故障の原因になります。
- 落雷のおそれがある時にコンセントから電源を取っている場合は、USB電源プラグを抜いてください。
- 心臓ペースメーカーや医療機器などの近くでは、医師に相談の上で使用してください。

注意

下記事項を守らなかった場合、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

- 本機を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本機はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 使用温度範囲を超える場所や多湿・直射日光のあたる場所での使用・保管はしないでください。製品の劣化・故障の原因になります。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 医療機器や人命に直接または間接的にかかわるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の中では使用しないでください。通信システムを妨害する恐れがあります。
- 接続機器の端子の形状によっては、本機が認識されない場合があります。その場合は、中継アダプターを使用すると認識される場合があります。
- アプリによっては本機からマイク入力ができないことがあります。
- 使用しない時は本機の電源をお切りください。
- 本機は防水加工は施されておりません。水気のある場所での使用・保管はしないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書の指示に従ってください。本機は、スマートフォンなど無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。熱によって変形し、火災の原因になることがあります。
- 子供や乳幼児の手の届く場所での保管・使用はお避けください。

Bluetoothについて

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けているので、無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - ①本機を分解・改造すること
 - ②本機に貼ってある(プリントされている)証明ラベル(マーク)をはがす(削り取る)こと
- 本機は2.4GHz帯域の電波を使用していますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意して使用してください。

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局やアマチュア無線局、免許を要さない特定小電力無線局などが運用されています。

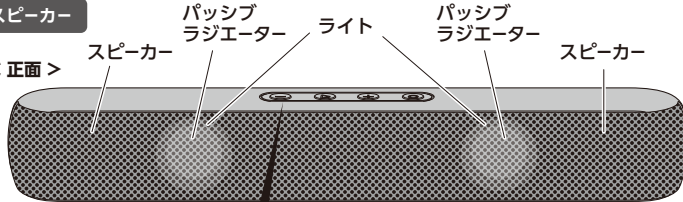
- ①本機を使用する前に、近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
- ②万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。

- 本機の通信距離は最大約10mですが、磁場や静電気・電波障害が発生する場所や、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通信が安定せずに接続が途切れたりすることがあります。
- 対応するBluetooth機器であっても、動作しない時があります。
- 磁場や静電気、電波障害によって、雑音が発生する時があります。
- 日本国外では使用できません。各国の電波法に抵触する可能性があります。

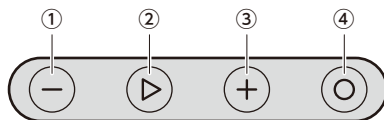
セット内容・各部名称

スピーカー

<正面>



天面操作ボタン



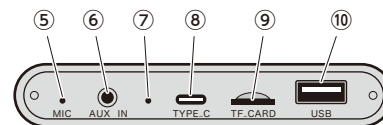
※ + ボタンと - ボタン同時押しで Bluetooth接続解除

- ① - ボタン
・ 頭出し / 曲戻り
・ 音量ダウン (長押し)
- ② ▷ ボタン
・ 再生 / 一時停止
・ ライト切り替え (長押し)
・ 通話/終話 ・ 発信 (2回押し)
- ③ + ボタン
・ 曲送り
・ 音量アップ (長押し)
- ④ ○ ボタン
・ 電源 ON / OFF (長押し)

<背面>



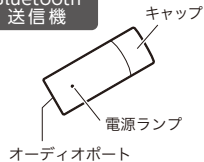
背面各ポート



- ⑤マイクホール
- ⑥オーディオポート
- ⑦電源 / 充電ランプ
- ⑧充電ポート (USB Type-C)
- ⑨TF (microSD) カードポート
- ⑩USBメモリーポート

セット内容・各部名称②

Bluetooth送信機



オーディオケーブル φ 3.5mm



USB充電ケーブル



・スピーカー本体の充電時に使用

USB-ACアダプター



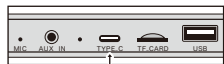
・スピーカー本体の充電時に使用
・「Bluetooth送信機」の給電時に使用

充電方法



・充電には付属のUSB充電ケーブル、USB-ACアダプター以外を使用しないでください。
・初めて本機をご使用になる場合は、完全に充電をおこなってください。
・USBハブを使用して充電をおこなった場合は、正常に充電されないことがあります。
必ず付属のUSB-ACアダプターや通電したパソコン本体のUSBポートなど、しっかりと電源を供給できる環境で充電をおこなってください。

本体裏面



充電ポート(USB Type-C)へ

①付属のUSB-ACアダプター

家庭用コンセント

もしくは

②お手持ち機器のUSBポート

しっかりと電源を供給できるUSBポートへ

①付属のUSB-ACアダプターを使用して充電

付属のUSB充電ケーブル(A)を本体の充電ポート(USB Type-C)に差し込み、もう片方(B)を付属のUSB-ACアダプターに差し込みます。USB-ACアダプターを家庭用コンセントに差し込むと充電ランプが赤く点灯し、充電が開始されます。完了すると消灯します。

②お手持ち機器のUSBポートを使用して充電

通電したパソコン本体などしっかりと電源を供給できるUSBポートに、付属のUSB充電ケーブル(B)を接続し、もう片方(A)を本体の充電ポート(USB Type-C)に差し込みます。充電ランプが赤く点灯し、充電が開始されます。完了すると消灯します。



電池残量が空の時に充電すると、完了するまで約5時間かかります。
充電ランプが消灯したら、USB充電ケーブルを取り外してください。



使用中、電池残量が少なくなると音声が届きにくくなるので、充電してください。

使用方法① テレビの音声を聴く方法 ～ワイヤレス接続～

スピーカー本体と「Bluetooth送信機」のペアリングの仕方

「Bluetooth送信機」を使用してBluetooth非対応のテレビ等の音声を、スピーカー本体に飛ばすことができます。

(1)オーディオケーブルを「Bluetooth送信機」に接続

「Bluetooth送信機」のオーディオポートに付属のオーディオケーブルを接続し、もう片側をテレビのイヤホンジャックに接続します。

(2)「Bluetooth送信機」の電源ON

「Bluetooth送信機」のキャップを外し、付属のUSB-ACアダプターを使用して家庭用のコンセントに接続するか、パソコンなどの電源の取れるUSBポートに差し込みます。
電源が入ると、電源ランプが赤く点滅し始めます。

(3)スピーカー本体と「Bluetooth送信機」をペアリング

スピーカー本体の電源を入れて、「Bluetooth送信機」に近づけて、ペアリングさせます。



※この際、周辺に他のBluetooth機器があるとうまくペアリングしないのでご注意ください。

ペアリングするとスピーカー本体から音が鳴り、各電源ランプは以下のように変わります。

- ・Bluetooth送信機 … 赤点滅→赤点灯
- ・スピーカー本体 … 速い青点滅→青点灯

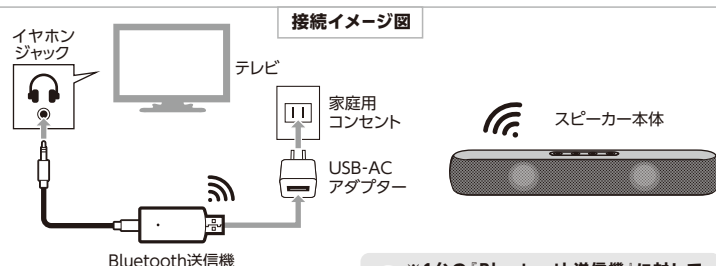
※約2分30秒待ってもつながらない場合は、Bluetooth送信機を電源から抜き、スピーカー本体の電源を切って、もう一度上記の【使用方法①の(2)】からペアリングし直してください。

※+ボタンと-ボタン同時押しで現在ペアリングしているBluetooth接続を解除することができます。

(4)スピーカーから音声が流れる

スピーカー本体と「Bluetooth送信機」のペアリングが完了すると、スピーカーからテレビの音声が流れ出します。

※10分間Bluetoothが未接続、かつライトが消灯している場合、自動的に電源が切れます。
ライト点灯時は自動的に電源は切れません。



オーディオケーブル φ3.5mm



※1台の「Bluetooth送信機」に対してペアリングできる機器は1台までです。



※Bluetooth対応テレビの場合は、スピーカーと直接接続できますが、接続できない場合は付属の「Bluetooth送信機」をお使いください。

使用方法③ テレビの音声を聴く方法 ～その他～

テレビの音声をスピーカーとテレビ両方から流したい場合

テレビの音声を本機から送信する際、テレビ本体と受信機（ヘッドホン、スピーカーなど）両方から音声を出力したい場合は、テレビ側の設定で変更してください。
変更方法は使用しているテレビによって異なりますので、テレビ側の取扱説明書をお読みください。

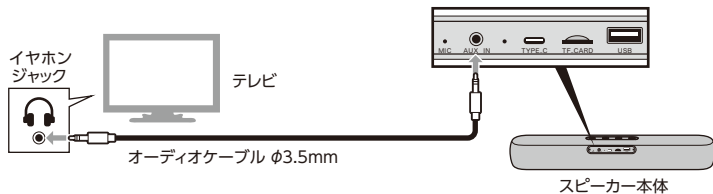
❗ ※Bluetoothの特性上、映像に対して音声が多遅れて聴こえる場合があります。音のズレが気になる場合はオーディオケーブルで有線接続してください。

使用方法② テレビの音声を聴く方法 ～オーディオケーブル接続～

スピーカー本体とテレビの接続の仕方

- オーディオケーブルをテレビに接続**
テレビのイヤホンジャックに付属のオーディオケーブルの片側を接続します。
- オーディオケーブルをスピーカー本体に接続**
スピーカー本体の電源を入れて、テレビに接続したオーディオケーブルのもう片側を本体のオーディオポートに接続します。
接続するとスピーカー本体から接続音が鳴ります。
- スピーカーから音声が流れる**
スピーカー本体とテレビの接続が完了すると、スピーカーからテレビの音声が流れ出します。

接続イメージ図



使用方法④ 音楽プレーヤーの曲などを聴く方法

各モードでの音楽再生

■Bluetoothモード

本機をBluetoothモードで使用するには、ご使用になる機器とペアリング（初期登録する作業）をおこなう必要があります。

- 電源をON**
電源を入れて、音が鳴った後スタンバイ状態になり、ペアリングできる状態になります。（この時、電源ランプが青く点滅します。）
- お手持ちの機器とペアリング**
ペアリングしたい機器から本機を検索します。
検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。
- デバイス名「LITHON SB-010」を選択して登録**
ペアリングしたい機器から本機が見つかったら、デバイス名「LITHON_SB-010」が検索画面に表示されるので、選択して登録します。ペアリングが成功すると音が鳴ります。これで登録は完了です。（この時、電源ランプが青の速い点滅から青の点灯に変わります。）

機器によってはペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。
お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

1度ペアリングをすると、以降は自動的に接続されます。

※ご使用の機器や設定によっては自動的に接続されない場合もあります。

※ **+** ボタンと **-** ボタン 同時押しで 現在ペアリングしているBluetooth接続を解除することができます。

4)音楽を再生

ペアリングした機器を操作、もしくは本体の **▷** ボタンを押して、音楽を再生するとスピーカーから音が流れます。**+** ボタンで曲送り、**-** ボタンで頭出し/曲戻しができます。
※ペアリングする機器によって、曲送り（頭出し/曲戻し）できないものもあります。ご了承ください。

※10分間Bluetoothが未接続、かつライトが消灯している場合、自動的に電源が切れます。
ライト点灯時は自動的に電源は切れません。

■オーディオモード

(1)オーディオケーブルを接続

本機の電源をONの状態、付属のオーディオケーブルを本機のオーディオポートに接続し、ケーブルの反対側をお手持ちの機器のオーディオポートに接続するとオーディオモードになります。

(2)接続した機器を再生して音楽を流す

オーディオモードの時は、本機の各ボタンで接続した機器の再生・曲送りなどの操作はできません。
▷ ボタンでスピーカーの消音の切り替え、**+** **-** ボタンで音量調節ができます。
※接続している機器自体の音量調節は、その機器側で直接おこなってください。

使用方法④ 音楽プレーヤーの曲などを聴く方法

各モードでの音楽再生(つづき)

TF(microSD)カードモード

(1)microSDカードを挿入

本体の電源をONの状態、microSDカードをTF(microSD)カードポートに差し込みます。
microSDカードの向きに注意してください。端子面が下向きです。【図1】

(2)音楽を再生

本体のボタンで操作をおこなってください。

※再生できるのはMP3形式の音楽データファイルです。

※本体の電池残量が少ない場合、読み込まないことがありますので充電してください。

【図1】本体背面



端子面が
下向き

USBメモリーモード

(1)USBメモリーを挿入

本体の電源をONの状態、USBメモリーをUSBメモリーポートに差し込みます。【図2】

(2)音楽を流す

本体のボタンで再生/一時停止・曲送り・頭出し/曲戻し・音量アップ・音量ダウンの操作をおこなってください。

※再生できるのはMP3形式の音楽データファイルです。

※本機の電池残量が少ない場合、読み込まないことがありますので充電してください。

【図2】本体背面



モード切り替え

microSDカード挿入時やBluetoothで接続した機器、オーディオケーブルで接続した機器と複数の機器をご使用の場合、○ボタンを押して再生する機器を切り替えられます。

●Bluetoothモード、TF(microSD)カードモード、オーディオモードの3種から選択できます。

※microSDカードが差し込まれていない場合、あるいはオーディオケーブルが接続されていない場合は、それぞれ選択することはできません。

使用方法⑤ 音量・通話について

音量について

- 音量が最大に達すると知らせる音が鳴り、それ以上音量は上がりません。音量が最小に達すると消音になります。
- ※接続しているプレーヤー本体の音量調節は、プレーヤー側でおこなってください。

通話について

本製品を使ってハンズフリーで通話することができます。

(あらかじめ本製品とご使用の携帯電話をペアリングしてください)

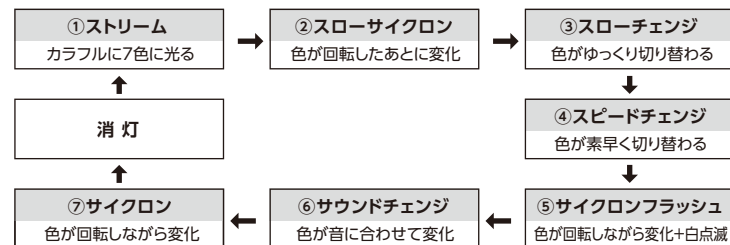
<着信の場合> 着信があった場合、着信音が流れます。本体の▷ボタンを押すと電話にすることができます。もう一度押すと通話を切ります。

<発信の場合> 本体の▷ボタンを2回連続して押すと、直前に発信または着信した相手に電話をかけることができます。

- 通話をする際、双方ともBluetooth機器で通話すると雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。ご了承ください。
- ご使用の機器の種類によっては、本製品での発信及び着信ができない場合があります。ペアリングした機器を操作して発信、着信をおこなってください。
- アプリを利用しての通話及び本製品を使っての発信はできない場合があります。
- 通話機能が使えるのはBluetooth接続時に限ります。

使用方法⑥ ライトモードについて

本機には光り方が違う7種類のライトモードがあります。



(1) 電源をONにして『▷ボタン』を長押しするとライトが光ります。

(2) 『▷ボタン』を長押しするたびに、上図の順でライトモードが変わります。

(3) 各ライトモードについて

- ①「ストリーム」……再生時、カラフルに七色に光ります。再生していない時はスローチェンジになります。
- ②「スローサイクロン」……ライトが回転したあとに色が変化します。
- ③「スローチェンジ」……ライトの色がゆっくり切り替わります。
- ④「スピードチェンジ」……ライトの色が素早く切り替わります。
- ⑤「サイクロンフラッシュ」……ライトの色が回転しながら変化+白点滅
- ⑥「サウンドチェンジ」……ライトの色が音に合わせて変化します。再生していない時はスローチェンジになります。
- ⑦「サイクロン」……ライトの色が回転しながら変化します。

●映像の音声が遅れて聴こえる

- ・Bluetoothの特性上、映像に対して音声が多少遅れて聴こえる場合がありますが、故障ではありません。

●音量が小さい

- ・接続機器側の音量を確認してください。使用環境によっては音量が小さく出力される場合がございます。

●本機の電源が入らない

- ・本機が充電されているかどうか、確認してください。

●ペアリングができない

- ・接続先のBluetooth機能がペアリング可能な状態であることを確認してください。一般にスマートフォンやパソコンなど接続する側の設定で、機能を有効にする必要があります。接続する機器の設定を確認してください。
- ・別の機器とペアリングされている可能性があります。接続を解除してからお試しください。
- ・約2分30秒待ってもつながらない場合は、Bluetooth送信機を電源から抜き、スピーカー本体の電源を切って、もう一度P.5の【使用方法①の(2)】からペアリングし直してください。

●他の機器との利用後、ペアリングが必要になった

- ・ご使用のスマートフォンやパソコン等とのペアリング後、他の機器と接続する場合に再度ペアリングが必要になることがあります。

●接続後に本機がきちんと動作しない

- ・本機および接続したスマートフォンやパソコン等の機器が、該当するBluetooth機能を搭載しているか確認してください。(Bluetoothのバージョンや対応しているプロファイルなど)

●電源を入れたのに自動的に再接続されない

- ・ご使用の機器によっては、ペアリングが完了後、「接続」が必要となる場合があります。詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。

●いつも再接続していたのに突然再接続されなくなった

- ・スマートフォンやパソコン等の接続する機器によっては繰り返し再接続している間に、登録情報が失われ、自動で再接続できなくなることがあります。本機および接続機器の電源を入れ直すと、再度ペアリングをおこなってください。

●ノイズやエコ音が入る

- ・ペアリングの機器との距離を変えてみてください。

●スマートフォン等で動画音声が聴こえない

- ・スマートフォン等の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオなどの音声がBluetoothでは視聴できません。また、デジタル著作権保護のため、本機では再生できない場合があります。

●音が途切れたり電源が落ちる

- ・電池残量が少ない状態で使用していると、音が途切れたり電源が落ちることがありますが、電源の容量が足りていない場合に発生する現象で不良ではございません。しばらく充電をしてからご使用ください。

●BluetoothキーボードやBluetoothマウスなど、他のBluetooth機器を使用すると本機からの音声が途切れる

- ・Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。

●連続再生時間が短くなった

- ・バッテリーは消耗品です。使用とともに徐々に劣化していきます。

Bluetooth	
バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.5.3、class2
検索デバイス名	LITHON SB-010
伝送距離	最大約10m ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz~2.480GHz)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP
スピーカー	
型式	2chスピーカー デュアルパッシブラジエーター型
スピーカー口径	φ50mm × 2
最大出力	5W × 2
インピーダンス	3Ω
その他	
電源	DC 3.7V リチウムイオン電池 1800mAh
充電時間	約5時間 ※充電機器により異なる場合があります
連続再生時間	約20時間(ライトオフ時) ※使用条件により異なる場合があります
使用温度範囲	5~35℃
対応フォーマット	MP3
対応メディア	USBメモリ、microSDカード、microSDHCカード(~32GB)
外形寸法	約 W430 × D65 × H65 mm
質量	約 700g
Bluetooth送信機	
バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.5.1、class2
伝送距離	最大約10m ※使用状況・環境条件により異なる場合があります
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz~2.480GHz)
対応プロファイル	A2DP
同時接続台数	1台
その他	
電源	USB電源
接続	3.5mmイヤホンジャック入出力
外形寸法	約 W23 × D12 × H61 mm
質量	約 10g

※ 通信距離は、間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって、通信距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

※ 全てのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。ご使用の機器によっては接続できない場合があります。予めご了承ください。

※ 製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。